

みんなが平等で成熟した社会へ

パリパス Pari Passou

NPO法人 よつ葉福祉会 広報誌

2021
vol. 7

Pari Passou vol. 7 2021年3月31日発行



理事長 退任挨拶
井端 智子

新理事長 就任挨拶
井端 隆介

まちのこと「四季の郷公園」 / まちのこえ インタビュー「訪問理美容ハンズ」 / 福祉資源のイロハ 障害者総合支援法が改定

●発行：NPO法人 よつ葉福祉会 〒649-7174 和歌山県伊都郡かつらぎ町佐野 677-1 ☎0736-22-3271 <http://yotsuba-hukushikai.or.jp/>
●編集長：井端 郁人 ●制作：株式会社Crop 〒641-0021 和歌山県和歌山市和歌浦東 4丁目3-19
●ご意見やお問い合わせは jimukyoku@yotsuba-hukushikai.or.jp へお寄せください

経営理念

1. 私たちは、いかなるときでも利用者の尊厳と人権を最優先し、常にサービス提供の質の向上を目指します
2. 私たちは、常に「謙虚さ」「誠実さ」「丁寧さ」を心がけ、職員同士が共に人間的な成長ができる仲間づくりを目指します
3. 私たちは、福祉的課題を解決し、利用者の住みやすい地域づくりに貢献することを目指します

よつ葉福祉会からのお知らせ

リーベリー

リーベリーでは、これまで月々土を開所日としておりましたが、令和3年4月より、月々金に変更させていただきます。

ご不便をおかけすることもあるかと存じますが、より良質なサービス提供を目指して参りますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

☎ 0736・26・7685

法人本部

昨年の4月に法人本部を設置して1年が経ちました。新しい組織としての活動でしたので、皆様方にはご迷惑をおかけすることも多かったと思いますが、ご協力いただき誠にありがとうございました。

今年度はより一層、利用者の皆さんが利用しやすく、職員が働きやすいと思える法人を目指し、取り組んできたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

☎ 0736・22・3271

ケアスクール ひと葉

無料で資格を取得しませんか？ 職業訓練受講者 募集！



介護人材育成により地域の福祉力向上に繋がることを目的に、各種研修の講習会を実施しています。

【離転職者等職業訓練】の受講者を募集

訓練期間 6月16日(水)～9月15日(水)

内容は、介護の研修である初任者研修課程や障害のある方の外出移動時に支援ができる同行援護従業者養成研修の一般課程講習を実施します。修了すればそれらの資格を取得することができます。(受講料は無料)

同行援護【一般過程】【応用過程】の受講者を募集

研修日程 一般過程 4月14日(水)、17日(土)、21日(水)
応用課程 5月16日(日)、19日(水)

この研修の内容は、視覚障害のある人が外出時の移動等において安心して生活ができるようにサポートする人を育成し、家族の介護負担を軽減することを目的に実施します。

詳しくは、ケアスクールひと葉までお問い合わせください。TEL. 0736-22-1730



新理事長 就任挨拶

「誰もが幸せに暮らせる」
地域づくりを追い求めて
2021年4月1日付けで
理事長が井端智子より井端隆介へ交代しました。
今後も法人が一体となって地域の皆さまに
愛され信頼される法人を目指していきます。

NPO法人 よつ葉福祉会 理事長 **井端 隆介**

えて活動を続けてきました。

**社会の中で困っている人に
必要な支援を届けよう**

〈ご挨拶〉
この度、創設者である前理事長の後任としてよつ葉福祉会の理事長に就任いたしました。これまでのよつ葉福祉会の歩みを継承しつつ、新たな可能性を加味し、より一層皆さま方に愛され信頼される法人となるよう、尽力してまいります。引き続き皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

親の介護を通じ困りごとに対して必要な社会資源が足りない現実と直面した、前理事長の実体験から成るよつ葉福祉会の原点です。

〈よつ葉福祉会の歩み(原点)〉

さて、よつ葉福祉会は「誰もが幸せに暮らせる」地域づくりを目指して設立し、16年が経ちました。どうすれば誰もが当たりまえに地域で暮らすことができるのか、自分たちが何をすれば関わる人が幸せになるのか、よつ葉福祉会だからこそできることは何かを常に考

〈私の原点〉

私は、大阪府下で障害福祉サービスを展開する社会福祉法人で、22年間障害者福祉に携わってきました。就職して間もない頃、長年社会との関係性を持たず在宅で生活されている高齢障害者が地域に数多くいることを知り、埋もれた地域ニーズや制度の狭間で陽の

目を見ない方への手助けこそが福祉の本質であるとの考えに至ったことが私の原点の一つです。

目の前にある困っている現実と向き合うというよつ葉福祉会の原点との共通点に近いことに不思議な縁を感じます。

〈よつ葉福祉会の歩み(展開)〉

よつ葉福祉会は、常に地域のニーズに応える形で事業を展開してきました。ヘルパーステーションからスタートし、養成講座を行うケアスクール、家族支援のレスパイトサービス、日中サービスでは生活介護をベースに就労系サービスと生活訓練を行う自立訓練、地域ニーズをいち早くキャッチする役割の相談支援居住系サービスのグループホームへと順次事業を拡大し、設立当初思い描いていた困りごとを抱える障害のある方や高齢者の方を、包括的に支援できる地域づくりの基盤を築くことができました。これは常に支援の必要な方の声を聴き、気持ちに寄り添い、また地域のニーズや困りごとに向き合ってきた積み重ねにより、ニーズに合った必要な支援を届けられるようになった成果だと感じています。

〈福祉の魅力・可能性〉

今では制度的に福祉サービスが整備され、困ったときに必要なサービスを受

けやすくなっています。よつ葉福祉会の事業体系も一定整備することができました。しかし、まだまだ表面化していないニーズや現行の制度ではカバーできない課題があります。一般的に制度化されたサービスで困っている人を支えるのが福祉だと捉えられがちですが、私は地域で困っている人がいればそこにニーズがあり福祉が存在すると考えています。地域ニーズを敏感に察知し、必要となるに必要な支援を作っていく。だから福祉はクリエイティブで多くの可能性を持った魅力的なものだと思っています。

〈メッセージ〉

よつ葉福祉会ができた頃に比べ時代は大きく変わりました。少子高齢化の波は一層進み、若者の担い手不足は深刻化し、老老介護やジェンダーギャップ等の社会的課題もクローズアップされています。また昨今のコロナ禍により、人と人との交わりが激減する中、新しい生活様式を踏まえた地域づくりが必要となってきます。想像すると目を背けたくなるような厳しい現実ですが、だからこそ一層福祉の価値が際立つ時代になると考えています。

よつ葉福祉会は、応援して下さる方々、選んでくださった方々、苦楽をともに分かち合い働いてきたスタッフ



Profile

1999年～2021年
社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団 在職

- 知的障害児入所施設、生活介護・就労移行支援等の通所事業所、グループホーム、相談支援事業所、放課後等デイサービス 等で支援員、サービス管理責任者、管理者を経験
- 法人本部で、コンプライアンス、リスクマネジメント、人材確保、事業展開、新規施設立ち上げ、サービスの質の向上 等の法人運営に関わる任務を担当
- 法人の中期計画策定検討プロジェクトチームリーダーを務める
- ◆大阪府障がい者自立支援協議会 委員 (2019年～2021年)
- ◆箕面市自立支援協議会権利擁護部会 委員 (2019年～2021年)

**若者や未経験の人が
福祉は面白いと感じられるよう
福祉の魅力を伝えます**

よつ葉福祉会に関わる全ての人から今以上に必要とされ、全ての人をしつかりと支え、励まし応援できる存在でありたいと思います。そしてこれからも「誰もが幸せに暮らせる」地域づくりを追い求めていきます。

**社会で困っている人が
きちんとよつ葉福祉会と
出会えるようアンテナを張り
必要な支援を届けます**

**選んでくださり
利用して下さっている人
ともに働くスタッフが
よつ葉福祉会の一員であることを
今以上に誇れるような
魅力ある法人を目指します**

理事長 退任挨拶

NPO 法人 よつ葉福祉会 会長
井端 智子



理事長を 退任するにあたって

令和3年3月31日を持ちまして、NPO法人よつ葉福祉会理事長職を退任する運びとなりました。関係機関の皆様をはじめ地域の皆様には16年間の永きにわたり、お世話いただき誠にありがとうございました。書面をお借りし、ご挨拶を申し上げます。

まず初めに退任しようと思った大きなきっかけが3つあります。

① 令和3年3月を持ちまして満年齢65歳になりました。本来なら定年退職の年齢です。自分の時間を持ち今までできなかったことや、やり残していることを堪能したいとの思いが大きくなってきました。

② 「地域の社会福祉へ貢献したい」一心で活動してきたため、設立当初から不安定な経営状態が続いていました。毎月「今月は無事支払いができるのか」と考える日々でしたが、昨年4



月より本部機能を強化した経営改革を行い、まだまだ強靱な経営とまではいきませんが、人事や財務などの経営状態は少し落ち着いてきたように思います。
(これは、職員の皆さんが積極的に改革に取り組み、頑張ってくれたことが成果を生み出す大きな要因だと思っています。)

③ 昨年9月に脊柱管狭窄症の手術を行いました。元気でバリバリ働いていた時期に比べ、完全に元に戻ったとはいえ、また法人の大切な決断にも迷いが生じることが多く一歩踏みだせ

法人や私自身の変化により、退任することになりました。

今後の自分について

① 私は理事長職を退任しますが、役員さんから「何らかのかたちで法人に関わってほしい」と温かい言葉をいただき、**会長という立場で新理事長はじめ法人の経営をバックアップ**していきます。

② これまで活動してきた第三者評価調査や外部評価調査は継続して行い、**地域で社会福祉に携わる法人運営の応援団**になっていきたいと考えています。

③ 私の周りの高齢者のために、**ひとりの介護支援専門員**として活動していきます。

④ 当法人が行う介護人材育成事業の講師や、各種研修の外部講師、専門学校の非常勤講師などは継続し、**自身の更なるスキルアップ**につなげていきます。

自分のできることや、習い事、生涯

学習、旅に出ること等、今後やってみたいことをたくさん見つけて、自分の第二の人生を全うしたいと考えています。

よつ葉福祉会の現状と 今後のお願い

居宅介護や訪問介護を実施するヘルパーステーションと葉からスタートしたよつ葉福祉会でしたが、試行錯誤を繰り返しながら現在は、多様な障害福祉サービスを中心に5つの事業所組織に活動の幅を広げています。

職員は経営理念と常に向き合いながら、利用者の尊厳と人権を最優先に質の高いサービスを目指しています。また職員同士がお互いに成長できるように仲間づくりを大切にしています。さらには利用者の住みやすい地域づく

りに貢献することを目標に頑張っています。

皆様方に助けられ、支えられ今日までなんとか職務をまっとうすることができたのではないかと考えています。皆様方には感謝の一言しかありません。心よりお礼申し上げます。

よつ葉福祉会は、設立からまだまだ年数も浅く、未熟なことが多い法人です。これから多くの経験を重ねていく中で、迷ったり、悩んだりすることもあるさん出てくると思います。経営理念・経営方針・行動規範を心に、職員一丸となつて前を向いて歩いていく法人に、皆様方のご協力をお願いするとともに、なお一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



Profile

● 団体役員歴（現任）

- 一般社団法人 和歌山県介護福祉会 会長
- 公益社団法人 日本介護福祉会 代議員
- 社会福祉法人 愛光園 評議員
- 一般社団法人 認知症支援協会 理事
- 和歌山県福祉人材センター運営委員

福祉資源の イロハ

障害者総合支援法が改定

皆さまにご利用いただいている福祉サービスが、
2021(令和3)年4月1日から法律の改正により一部変更になります。

法改正の 主な内容

今回の主な改正の内容は、2つあります。1つ目は、**重度な障害のある方**や**高齢になってこられた方が、地域で暮らしやすくすること**です。2つ目は、vol.4(2019年10月発行)でもお知らせしました**相談支援に関し、その質を向上させていこう**というものです。その他に就労支援や医療的ケアを必要とする子どもへの支援を充実させること、災害や感染症等への対応を強化することなどの見直しが行われました。

具体的な改正内容の一部をお知らせします

なお、これらのサービスを利用できるかなどの要件は細かく分けられていますので、詳しくはお問い合わせください。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1 グループホーム
に関する事 | ● 医療的ケアが必要な方や行動上の障害のある方など、重度な方のグループホームの利用が促進されるように報酬などが見直されます。 |
| 2 地域生活
に関する事 | ● 地域で一人暮らしをしている人が安心して続けられるように、自立生活援助サービスが利用しやすくなります。
● 重度な障害のある方や高齢になってこられた方、親亡き後の課題に対応できるように、地域生活を支えるための整備が進められます。
● 障害のある人が地域社会からの見守りや支援を受けながら希望する生活が続けられるように、生活の目標と課題解決への道筋を一緒に考えていく相談支援専門員の質を向上させられるよう、報酬の改定や体制が見直されます。 |
| 3 就労
に関する事 | ● 多くの利用者を一般就労へ移行している事業所を評価するため、これまでより就労実績を重きにおいた報酬に見直されます。
● 就労継続支援 B 型サービスにおいて、より高い工賃を支給している事業所を評価するため、これまでより工賃実績を重きにおいた報酬に見直されます。 |
| 4 医療的ケアの
必要な方
に関する事 | ● 在宅生活を続けていくことや、家族のレスパイト等に対応するため、短期入所(ショートステイ)の受入体制が強化されます。
● 医療的ケアが必要な子どもが地域に必要な支援を受けやすくなるよう、児童のサービス体制が強化されます。 |
| 5 子どもの支援
に関する事 | ● 児童発達支援サービスや放課後等デイサービスにおいて、ケアニーズの高い子どもの支援や専門職による支援などが評価され、従事者の要件や報酬が見直されます。 |
| 6 精神障害のある
方
に関する事 | ● 精神障害のある方が地域社会の一員として安心して暮らしていくことができるよう、医療や福祉、住まいや地域の助け合いなど、幅広く全体を包括した取り組みが推進されます。 |
| 7 虐待の防止
に関する事 | ● 障害者の虐待防止を推進するため、従事者への研修の実施や虐待の防止を検討する委員会の設置などが義務化されます。
● 身体の拘束について、適正化のための指針を整備し、対策を検討する委員会を開催することなどが義務化されます。 |
| 8 感染症や災害
に関する事 | ● 福祉サービスは障害のある方やその家族の生活にとって必要不可欠なものであるため、感染症や災害が発生した場合でも、必要なサービスが継続的に提供されるよう、日頃からの備えや業務継続に向けた計画策定などが義務化されます。
● 就労系サービスにおいて、パソコンやスマートフォンなどを使ったICT等を活用し、在宅でのサービス利用や就労定着の支援が可能になります。 |

障害福祉サービスや児童のサービスにおいて、利用者数や事業所数が大幅に増加しているサービスもあります。これらのサービスや制度を持続可能なものにつなぐ、適切なサービスが提供できるように実態を踏まえた上で、報酬や基準等の見直しが行われました。これらすべてのことがすべての地域で取り組まれ、サービスが利用できるようになるまでには年月がかかることかと思われまます。よつ葉福祉会では、障害のある方の地域生活を支える一員として、関係する機関と協力し進めていきます。

お問い合わせ
0736-22-3271
法人本部



まちのこと

⑦2020年にリニューアル“四季の郷公園”

和歌山市、初の道の駅へ。
広い公園の散策やお買い物
楽しむことができました。

訪れた日 令和2年12月22日

訪ねた人 青木亮さん(らぼとびり利用者)

昨年7月にオープンした「道の駅四季の郷公園」には、FOOD HUNTER PARKと呼ばれる施設と、広々とした公園があります。施設内には「水の市場」や「火の食堂」があり、お買い物や食事、BBQなどが楽しめます。青木さんとまず公園を散策。水の市場や火の食堂の横を通り、公園のほうへ足を伸ばしていくと急な登り坂が。躊躇いながらも、ゆつくりと木々の中を歩いていると木についてのクイズや説明が書かれたプレートに付いた木が所々にありました。それを読みつつ小休憩しながら、楽しく公園内を散策できました。

水の市場ではお土産を買ったのですが青木さんの表情もイキイキオリジナル商品のラーメンを選ぶのに何度もあちこちみて回っていました。手ぶらでBBQするための精肉も置いていたのですが、そこで見つけたハンバーグは青木さんのお顔の2倍?3倍?近く。とても驚き、青木さんに「これハンバーグだっつて!!」と伝えると目をまん丸にして見ていました。

火の食堂には食堂、ベーカリー、カフェがありました。青木さんと「何か飲みたいね」と話しているとスタッフの方が「こちらに座られますか?」と椅子をスツと除けてくれたりと自然に対応してくださいました。本当ならゆつくりと座ってお茶をしたいところでしたが帰る時間がせまっていたので、青木さんと相談してドーナツを買って帰ることに。素朴なドーナツを美味しくいただきました。火の食堂の入り口にはトイレがありました。その多目的トイレは広く明るくて気持ちよく利用できる様子でした。お出かけを終えて、青木さんに「行ってみたい楽しかった?」と聞くと、楽しかったにハイタッチ!「また来たい?」にはまた来たにハイタッチ。「今度はらぼとびりの皆と来ようね!」と声を掛けると笑いながらうんうんと頷いていました。

■DATA

道の駅 四季の郷公園
FOOD HUNTER PARK
<https://fh-park.jp/>



- 住所 和歌山県和歌山市明王寺 479-1
- 営業時間 9時~17時(1・2月は10時~16時)
- 定休日 年中無休(12月30日~1月3日休み)

Q 対象場所は

A ご自宅のお部屋、病院などで寝たままでも大丈夫です。椅子や車椅子が置いて、その周りで動けるスペースがあれば可能です。

Q 対象エリアは

A 和歌山市、岩出市、海南市、大阪府岬町 ※他地域は相談

Q 対象者は

A 髪を切りたくても理美容室へ行けない方。基本1人で訪問ですが、多動や他害自傷のある方は相談していただければ追加料金なしでスタッフ2名で対応します。

Q 利用方法は

A まずは電話でご予約を。①お名前 ②電話番号 ③ご住所 ④ご希望の日時をお伝えください。

まちの こえ

訪問美容のスタッフさんにインタビュー!!
訪問理美容 ハンズ

らぼとびりに通所している三草博士さんが市役所からご紹介いただき利用しています。

毎回三草さんが利用しているのは、自宅が本人が安心してカットして貰えるから。自宅なので家族や大好きなペットも近くにいます。ハンズさんは本人の様子に合わせて休憩を取る、好きなビデオを観ながらのカットなど柔軟に対応してくれまます。会話もしながら手際も良いです。自宅での準備は椅子とコンセント、タオル。ビニールシートを敷いた上でカットし、終わったら丸めて持ち帰ってくれるのでゴミも出さず負担はありません。三草さんのカットは30分位で終わるそうです。

● 家族の感想 同じ理美容師さんに担当していただくことが可能なので、いつも同じ方に来て頂いています。最初は首の周りにカットした髪の毛が付かない様に巻くケープを嫌がりましたが今では我慢できる様になりました。

● 博士さんの様子 普段なら自宅にいないらぼとびりの職員に照れて笑いながら隠れてしまいましたが、散髪中もリラックスしてニッココしていたのが印象的でした。



訪問理美容 ハンズ 和歌山市北町 27 073-455-3595
【メニュー】シャンプー・ブロー 3,000円、カット 4,000円、パーマ(カット込) 9,000円など。